

平成24年1月6日

各 位

株 式 会 社 関 門 海
代表取締役社長 田中 正
(コード番号：3372 東証マザーズ)
問合せ先 経営支援部シニアマネジャー
田淵 広宣
電 話 番 号 06-6578-0029 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年7月15日に公表いたしました平成23年11月期（平成22年12月1日～平成23年11月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年11月期通期連結業績予想数値の修正

(平成22年12月1日～平成23年11月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,900	百万円 △50	百万円 △100	百万円 △580	円 銭 △9,713.34
今回修正予想(B)	7,230	50	△55	△775	△12,977.02
増減額(B-A)	330	100	45	△195	—
増減率(%)	4.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年11月期)	9,038	△46	△118	△890	△14,921.90

2. 平成23年11月期通期個別業績予想数値の修正

(平成22年12月1日～平成23年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,050	△80	△40	△1,100	△18,424.41
今回修正予想(B)	5,125	100	100	△1,250	△20,930.68
増減額(B-A)	75	180	140	△150	—
増減率(%)	1.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年11月期)	5,365	79	126	△588	△9,861.72

3. 業績予想修正の理由

(1) 通期連結業績予想修正の理由

主に株式会社関門海の主力事業である「玄品ふぐ」の業績回復予測において、東日本大震災による消費行動の抑制や電力事情の悪化等による影響をあらかじめ見込んでおりましたが、第3四半期以降についてはこれらの影響は限定的であったことから売上高の業績予想を修正いたしました。また、売上高増による売上総利益の増加に加え、一般管理費のコスト削減を推し進めた効果もあり、営業利益、経常利益の業績予想を修正することといたしました。なお、特別損失において、新たに当社事業の構造改善のために係る諸費用 83 百万円、当社及び子会社における年度末での固定資産の減損損失 96 百万円等を計上する見通しとなりましたので、当期純利益につきましても、通期連結業績の前回予想を修正するものであります。

(2) 通期個別業績予想修正の理由

通期連結業績の修正の理由と同様（ただし、当社における年度末での固定資産の減損損失は 68 百万円）により、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましても、通期個別業績の前回予想を修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上